

平成29年10月18日

平成29年度「幼児車内放置ゼロ」巡回活動の結果について

本活動の結果につきまして、以下のとおりご報告します。

《報告事項》

活動報告書の結果について

平成17年8月1日からの活動開始以来、本活動も13年目を迎え、今年も例年どおり7月1日から8月末日までの2ヶ月間を「特別強化月間」として、巡回活動を推進してまいりました。

期間終了後、組合員から多数のご意見・ご感想等が寄せられましたので、その中からいくつかの事項についてご報告させていただきます。

なお、発見事例としては、今年は、組合員1社により、2名の発見事例がありましたので、「別紙」のとおりご報告させていただきます。

【総括】

- 天候に関係なく、ホール訪問時には、駐車場から一番遠い場所に駐車して見回りながら入店するよう努めた。
- 会社全体の取組みとして、平日・休日を問わず巡回活動を実施した。
- 季節に関係なく年間を通して巡回活動を行っている。
- エンジンのかかっている車両を重点的に確認した。
- チャイルドシートを装着した車両に注意して巡回した。
- 涼しい日が多かったが、油断しないようワンボックスカーを見て回った。
- 担当しているホール店舗の駐車場以外にも、提携しているコインパーキングの巡回も行った。
- 遊技機の点検確認の際に使用しているLEDライトを使って巡回した。
- 屋外駐車場をメインとして、店長の許可を得てビブスを着用し巡回した。
- 店舗スタッフと一緒に駐車場を巡回した。

【特記事項】

- 立体駐車場で約300台を点検したが、駐車場全体が暗く、スモークフィルムを貼った車両は後部座席が確認しづらかった。
- 夏休み期間中、子どもが駐車場でボール遊びをしていたので危険だと感じ注意し、ホールの責任者にも報告した。
- 節電のためか、日中の立体駐車場では電灯が点いていないので確認しづらかった。
- 車内でエンジンをかけっぱなしで休んでいる人を見かけた。幼児に限らず、大人でも熱中症等の対策の必要性を感じた。
- 窓を少し開けている車両を何台か見かけたので、盗難防止のため店舗スタッフに報告し、店内アナウンスしてもらった。
- 車内に貴重品(金品類、バッグ等)を残した車両を見かけた。
- 車内にペットを残した車両を見かけた。
- ヘッドライト、車内灯、ハザードランプの消し忘れ車両を数台発見したので、店舗責任者に報告した。

別紙

平成29年「幼児車内放置ゼロ」巡回活動における 車内放置事例の発見について

この度、本活動中に幼児の車内放置事例の発見がありましたので、以下のとおりご報告させていただきます。

【発見事例】

発見日時：平成29年8月20日（日） 17:00頃

発見場所：栃木県内のホール

発見状況及び
発見後の対応等： 回胴遊商の組合員である(株)アドバンス（関東・甲信越支部）の従業者が、当該ホールの駐車場を巡回中、エンジンが掛けっぱなしになっている車両を発見。
不審に思って近づいたところ、後部座席におそらく5歳と2歳くらいと思われる2名の幼児の人影が見えたので、あわててホールの責任者に、車両の持ち主に連絡してもらおうよう伝えたとのことである。後日、その結果について、ホール責任者に伺ったところ、保護者の方が車両に戻って事なきを得たとのこと。

以上